

陶小だより

綾川町立陶小学校
令和3年4月号



令和3年度がスタートしました！

校長 横田 由香

校内の色とりどりの花々が、新しい年度のスタートをお祝いしているかのように華やかに咲きほこっています。

4月1日。このたびの人事異動で、陶小学校に新しいメンバーが着任し、裏面に紹介している教職員での1年がスタートしました。

これまでの先輩方が築いてこられたこの歴史と伝統のある陶小学校の教育活動の一端を担えることに、感謝と誇りをもって、精一杯子どもたちのよりよい成長と明るい将来のために、教職員一同、一丸となって尽力してまいりたいと思います。



さて、4月8日は、学校行事の中でも一番うれしい入学式でした。春の心地よい日差しが校舎をあたたく包む中、元気いっぱいの43名の新入生を迎え、全校生281名がそろいました。

陶小学校では、学校教育目標を「共によく学び 思い合い 元気でやりぬく子 を育てる」とし、教育活動に取り組んでいます。

この3つがそろくと、「毎日わくわくして学校がもっと楽しくなるよ」と、始業式と入学式で、子どもたちに、次のように話をしました。

陶小学校のみなさんにめざしてほしいこと。

1つ目は、「頭を使って、しっかり考えること」

どうしたらいいのかな。なぜかな。と自分で考えてみることで考える力がついてきて、いろいろなアイデアが浮かぶようになり、できること、楽しいことがどんどん増えていきます。

2つ目は、「やわらかい心で、思い合うこと（1年生は、なかよくすること）」

固いものどおしがぶつかり合うと、両方が壊れてしまいます。でも、ふわふわでやわらかいものがぶつかり合っても、壊れることがないばかりか、あたたく包まれます。

こんなやわらかくてあたたくい心になると、どんどん笑顔が増えていきます。

3つ目は、「元気で、やりぬくこと（1年生は、がんばりぬくこと）」

背筋が伸びて、体がしゃきっとしている人は、病気にも、困難にも負けない力を持っている人です。いろいろなことが中止になったり、やり方を変えたりしなければならぬ中でも精一杯やりぬく（がんばりぬく）ことができれば、どんどんやりたいことが増えていきます。

陶小学校が大切にしている言葉「キラリ」。子どもたち、保護者の方々、地域の皆様、教職員みんなで「キラリ輝く笑顔とわくわくがあふれる陶小学校」をつくっていきましょう。

今年度も、学校教育へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。